

AAF NEWS

VOL.12

2014
AUTUMN

ご協力いただいたみなさまにAAFの活動をお知らせします

CONTENTS

NEWS

TOPICS

竹中工務店深江竹友寮で寮祭が開催され、売上金がAAFに寄付されました

SITE REPORT

フィリムのブッダ・スクールで教員宿舎の建設工事が進んでいます

INFORMATION ・ AAF PROFILE

AAF Asian Architecture Friendship



ブッダ・プライマリー&セカンダリースクールの校舎と生徒たち

NEWS

日本ネパール女性教育協会の山下理事長がフィリムのブッダ・スクールを訪問されました

ネパール遠隔地域の少女への初等教育の普及をめざし、優れた女性教員の養成を支援している日本ネパール女性教育協会(*1、以下JNFEA)の山下泰子理事長ほか2名が2014年3月12～15日にフィリムのブッダ・スクールを訪問されました。

>次ページに詳細を掲載

日本ネパール女性教育協会の山下理事長がフィリムのブッダ・スクールを訪問されました

ネパール遠隔地域の少女への初等教育の普及をめざし、優れた女性教員の養成を支援している日本ネパール女性教育協会(*1、以下JNFEA)の山下泰子理事長ほか2名が2014年3月12～15日にフィリムのブッダ・スクールを訪問されました。現在ブッダ・スクールではJNFEAが支援するカニヤ・キャンパス・ポカラのさくら寮(*2)の卒業生であるブルダニさん、マナさん、シタさんの3名が教員として赴任しています。マナさんとシタさんは地元の村出身でブッダ・スクールの卒業生でもあります。山下理事長は「地域は、グルン語を使用しており、低学年はグルン語で指導している。そのため、村生まれのさくら寮卒業教員の存在は大きい。ブルダニは算数を小石を拾わせて教えていた。マナは社会科をカードを使って教え、一人ひとりの生徒の間を回って理解を求めていた。シタは、生物の授業で、実際の植物を使って教えていた。それぞれ工夫していい授業をしており、さくら寮で学んだことが活かされていた。」また「さくら寮卒業生の多くが、村の男性と結婚し、子どもの母親になっている。村では、子どもがいることは、教員であることにまったく差し支えない。村に定着して、しっかりいい先生になっており、村の女の子のロールモデルになっている。」と報告されています。今後も互いに協力しながら地方の教育の発展に寄与していきたいと思えます。



左からシタさん、ブルダニさん、マナさん

(*1)日本ネパール女性教育協会(JNFEA/Japan-Nepal Female Education Association)：ネパールにおける遠隔地域の少女への初等教育の普及をめざして活動する認定特定非営利活動法人。AAFとは2004年にバンコクの空港でカトマンズ行の飛行機を待っている時に会ったことがきっかけで交流が始まる。

http://www.geocities.jp/nepa_edu_parent2/

(*2)さくら寮：JNFEAが支援する小学校教員になるために遠隔地からカニヤ・キャンパス・ポカラ（国立トリブヴァン大学の傘下にある私立の女子短期大学）に選抜された10名が2年間共同生活をする女子学生寮。AAFが設計監理および工事管理、補助金申請等に協力し、2006年にオープンした。



SLC(高等学校卒業資格試験)受験のためフィルムを出発するブッダ・スクール10年生の壮行会にて 後列左から4番目が山下理事長

TOPICS

竹中工務店深江竹友寮で寮祭が開催され、売上金がAAFに寄付されました

2014年6月28日・29日に竹中工務店の新社員寮である深江竹友寮（*3、神戸市東灘区）で寮祭が開催され、パズーや模擬店での売上金がAAFに寄付されました。寄付金は、ネパールのフィルムで進めている3期工事の建設資金として使われる予定です。

寮祭は社員だけのイベントではなく、地域の住民や子どもたちも自由に参加できるお祭りです。たこ焼やたい焼などの屋台をはじめ演劇、演奏、紙コップを使った空間づくりなど参加型の企画もあり、今年も多くの子もたちが来場し、大いに盛り上がりました。

竹中工務店の寮祭での売上金の寄付は2010年、2013年に引き続き、今年で3回目になります。

今後も継続的に支援活動が繋がっていくことを期待したいと思います。

（*3）深江竹友寮：竹中工務店の新社員が入社年に1年間共同生活をおくる社員寮。寮生たちは、大阪本店に配属されると4カ月ごとのローテーションで3つの部署で研修を受ける。寮のある神戸市東灘区は阪神・淡路大震災でもっとも被害の大きかった地域であるが、被災直後から寮生が連携して救助活動に当たり、多くの命を救った。



寮生と地域の子もたち



たこ焼たけちゃん

SITE REPORT

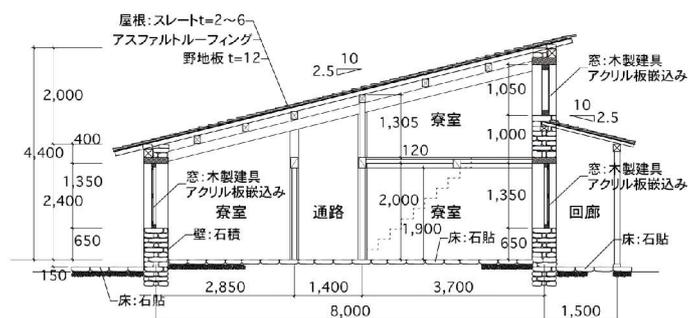
フィルムのブッダ・スクールで教員宿舎の建設工事が進んでいます

フィルムのブッダ・スクール3期工事で、厨房棟に続いて昨年12月に教員宿舎が着工し、建設工事が進んでいます。地元出身でない教員が居住するための施設として以前から待望されており、設計は2009年に完了していました。外観のデザインは教室棟や生徒寄宿舍との調和を図りながら、内部はこれまでの1室空間とは異なる個室の集合体となるため、勾配屋根の高い部分を2階建てとし木製の間仕切を立て込むことでプライバシーを守ると同時に、共用部では教員同士のミーティングができるスペースも設えた計画としています。なかなか建設資金のめどがたたず、先送りになっていましたが、多くの皆様のご支援、ご協力により、ようやく計画している16室のうち10室分の建設資金が確保でき、先行して着工することになりました。

2014年9月の時点で窓や扉の枠が取り付けられ、外壁が徐々に立ち上がってきています。今後も募金活動を継続し、引き続き残り6室の工事を実施したいと考えています。3期工事では教員宿舎の後、生徒寄宿舍の増築、科学実験室、薪置場等の整備が予定されており、また学校側からは生徒数の増加に対応するため4期工事として教室棟増築の要望も出てきております。さらなる皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



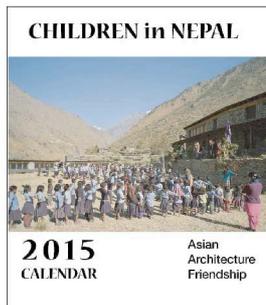
建築中の教員宿舎



教員宿舎断面図

INFORMATION

AAFの2015年カレンダーができました



卓上型・CDケース入り
サイズ12.5cm×14.1cm×0.9cm

今回のテーマは昨年に引き続き“CHILDREN IN NEPAL”第2弾です。ご希望の方は1口1000円+送料(下記参照)の寄付をお願いいたします。寄付1口につき、カレンダーを1部お送りさせていただきます。

>>>送料

1口:200円 2口:250円 3~4口:350円 5~8口:400円
9口以上:550円

>>>寄付の方法

ゆうちょ銀行払込取扱票の通信欄に「カレンダー希望」とご記入の上、郵便振替にてお振込ください

アジアに学校等をつくるための 寄付にご協力ください

AAFは、学びたくても学ぶことができないアジアの子どもたちのために、学校や寄宿舎等の教育関連施設をつくるボランティア活動を推進しています。多くの方々の協力により開校したネパール・フィリム村の学校建設プロジェクトの3期工事の第2弾として教員宿舎が昨年12月に着工しましたが、引き続き生徒宿舎の増築や科学実験室等の建設を実施するにはまだまだ建設資金が不足している状態です。みなさまのご支援・ご協力をお願いいたします。



>>>寄付の方法

ゆうちょ銀行払込取扱票の通信欄に「寄付」とご記入の上、郵便振替にてお振込ください

AAF PROFILE

AAF (Asian Architecture Friendship)

2000年、竹中工務店大阪本店設計部の有志を中心に発足した民間ボランティア団体です。

建築を専門とする職能を活かして、ネパールのフィリムでの学校建設(2003年竣工)を皮切りに、アジア地域の開発途上国における学校等の施設建設支援を中心とする活動を行っています。

AAFの活動と実績

- 2003.04 ネパールのフィリムに'Buddha Primary & Secondary School'竣工
 - 2005.04 「ヒマラヤに学校を建てよう!建築家のボランティア奮闘記」(彰国社)を出版
 - 2005.07 「AAFのNGO活動-ヒマラヤの学校建設-」展を開催(ギャラリー エークワッド/東京)
 - 2006.04 こども環境学会賞活動奨励賞受賞
 - 2006.08 日本ネパール女性教育協会との提携によるカニヤ・キャンパスポカラ「さくら寮」竣工
 - 2006.10 「パラレル・ニッポン 現代日本建築展1996-2006」(東京写真美術館)に出展
 - 2007.05 日本建築学会賞(業績)受賞
 - 2008.08 フィリムの学校、ポカラの「さくら寮」がイタリアの建築雑誌'domus'に掲載
 - 2009.05 フィリムの2期工事である寄宿舎(3棟)と食堂棟、便所棟が竣工
 - 2009.10 フィリムの学校が第11回国際石材建築賞を受賞
 - 2010.03 「ヒマラヤの学校建設その後-AAFのNGO活動展 vol.2」を開催(ギャラリーエークワッド/東京)
 - 2011.09 UIA2011東京大会第24回世界建築会議にてフィリムの学校プロジェクトを発表
 - 2011.12 フィリムに4棟目の寄宿舎が竣工
 - 2012.09 フィリムの3期工事(厨房棟)が着工
 - 2013.02 厨房棟が竣工
 - 2013.12 教員宿舎が着工
- 現在、引き続き教員宿舎他の建設に向けて支援活動継続中

AAF会員を募集しています

AAFの活動は多くの皆さまからのご協力によって成り立っています。会員制度は活動の主旨にご賛同いただき、継続してご支援いただける方にAAFの会員になっていただき、その会費を支援活動の資金に充当する制度です。会員はAAFの活動における資金ボランティアと位置付けられ、具体的な活動やその他の責任は求められていません。会員になっていただいた方には会報「AAF NEWS」をお送りさせていただきます。ぜひとも多くの皆さまの入会をお待ちしております。尚、現在AAFは「特定非営利活動法人(NPO法人)」の認証取得へ向けて準備を進めております。

2015年4月よりNPO法人として活動を開始する予定です。

>>>入会方法

ゆうちょ銀行払込取扱票の通信欄に「入会希望」とご記入の上、郵便振替にて下記の会費をお振込ください

>>>会費

一般会員:1口 5,000円(年額)
法人会員:1口50,000円(年額)

AAFへの郵便振替は下記口座をお願いいたします

>>>口座番号:00910-0-64819

>>>加入者名:AAF基金

- ※払込取扱票には住所・氏名・電話番号を必ず記入してください
- ※電子メールをご利用可能な方はE-mailアドレスを併記ください
- ※個人情報(AAF基金運用の目的以外)で使いません

編集後記

日本の御嶽山噴火に続き、ヒマラヤでも吹雪や雪崩で多くの方が犠牲になりました。山を、自然を畏れなさいと改めて教えられた気がします。ご冥福をお祈りします。 T